

AutoPIPE CONNECT Edition v12.4

インストール ガイド

A. ライセンス管理システム.....	1
B. パッケージインストーラのダウンロード.....	2
C. インストール.....	5
D. CONNECTION Client のサインイン.....	8
E. AutoPIPE の起動.....	9
F. CONNECTION Client でサインインできない.....	10
G. OpenPlant Isometrics Manager について.....	11
H. アプリケーション更新の通知について.....	12

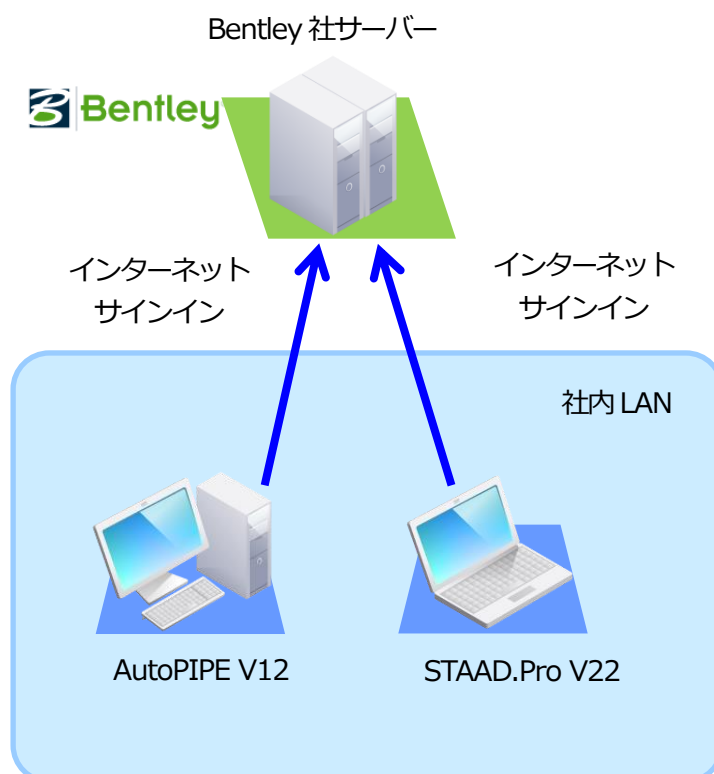
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社



A. ライセンス管理システム

ベントレー社（Bentley Systems）から提供される製品のライセンスは、「CONNECT ライセンス」と呼ばれるネットワークライセンスによって管理されます。AutoPIPE や STAAD.Pro のご利用に際して、当該マシンをインターネットへ接続して、開発元の Bentley から提供されたアカウント（あるいは登録済みユーザの IMS アカウント）にて Bentley のサイトへサインインすることが必要となります。

Bentley 社のサーバーへサインイン（CONNECT ライセンス）



B. パッケージインストーラのダウンロード

AutoPIPE のインストールファイルは、開発元（Bentley Systems）のサイトよりダウンロードして入手します。ここではそのダウンロード方法を示します。

※ 画面等は 2021 年 1 月現在のもので変更になる場合があります。

1. 以下の Bentley のダウンロードサイトにアクセスします。

<https://softwaredownloads.bentley.com/ja/>

Bentley から提供されたアカウント（あるいは、ダウンロード権限のある登録済み IMS アカウント）とパスワードを入力して、「サインイン」をクリックします。

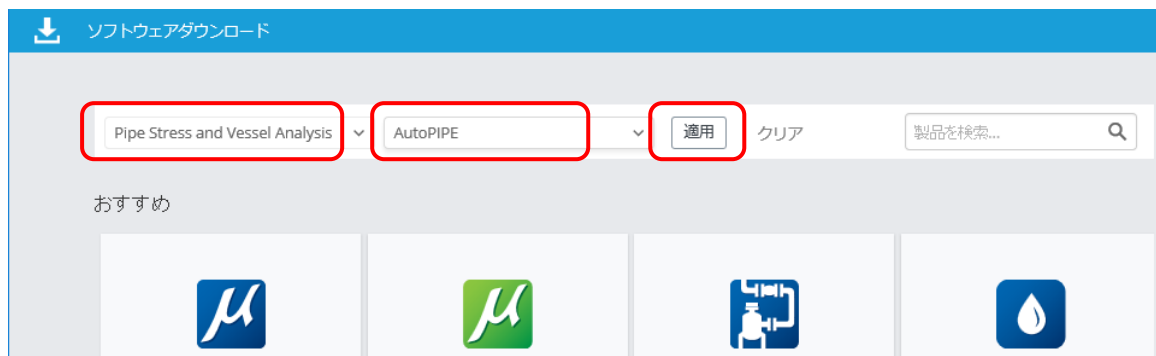
E-Mail アドレスを入力して「次を」を押し、続いて、パスワードを入力して「サインイン」を押してください。

※) ユーザ様社内の管理者が上記のサインインとダウンロードの権限を持っており、登録済み E-Mail と初期パスワードがベントレー・システムズから電子メールにて送付されています。管理者は社内にダウンロードの権限を持ったユーザを作成することが可能です。登録済み E-Mail が不明の場合は貴社内の管理者もしくはベントレー・システムズ (tokyo.select@bentley.com) にお問い合わせください。

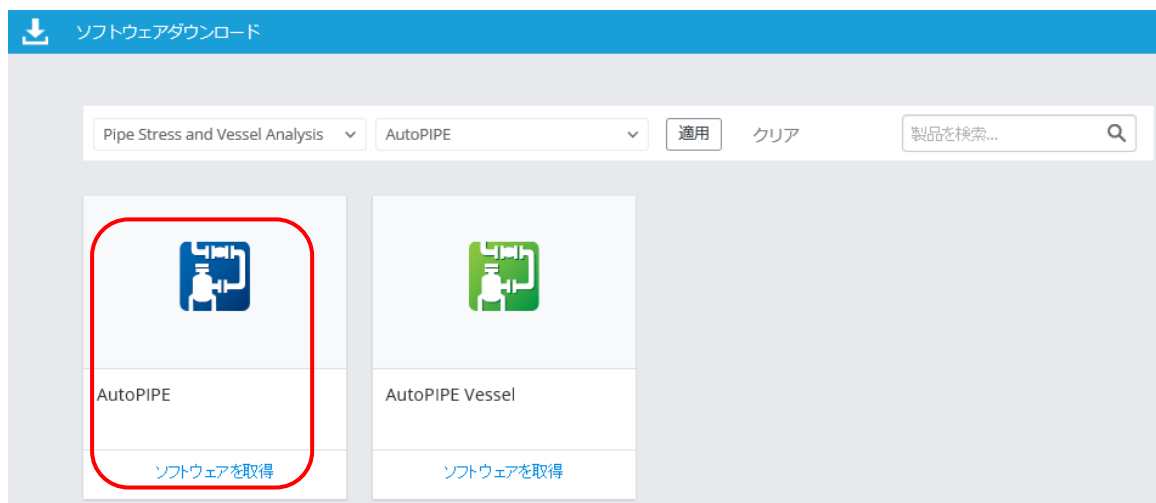
パスワードが不明の場合は以下のサイトにて再発行してください。

<https://ims.bentley.com/IMS/Account/PasswordReset?wrealm=loginnet.bentley.com>

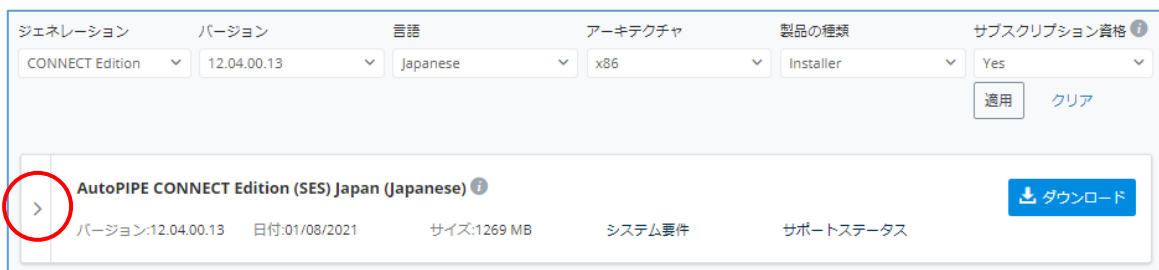
2. アプリケーションのダウンロードサイト「ソフトウェアダウンロード」が開きます。Product Line から「Pipe Stress and Vessel Analysis」を選択、Brand から「AutoPIPE」を選択して、[適用]をクリックします。



3. 検索されたプロダクト名が下側に表示されます。「AutoPIPE」をクリックします。



4. 選択したアプリケーションのダウンロード画面が表示されます。バージョンが 12.04.00.13、言語が Japanese になっていることを確認してください。「AutoPIPE CONNECT Edition (SES) Japanese (Japanese)」の左側の > をクリックします。



5. AutoPIPE の関連モジュールが表示されます。必要なモジュールの [ダウンロード](#) をクリックします。

The screenshot shows a software download interface. At the top, there is a section for 'AutoPIPE CONNECT Edition (SES) Japan (Japanese)' with a 'ダウンロード' (Download) button highlighted by a red box. Below this, under the heading '関連ファイル' (Related Files), there are two entries: 'ProjectWise Design Integration CONNECT Edition x64 - Client Setups (English)' and 'OpenPlant Isometrics Manager CONNECT Edition x64 (SES) Update 7 (English)'. Both entries have their own 'ダウンロード' (Download) buttons, with the latter also highlighted by a red box. Each entry includes version numbers, release dates, and file sizes.

ダウンロードするモジュール：

- ・ AutoPIPE CONNECT Edition (SES) Japan (Japanese)： AutoPIPE のプログラム本体
- ・ OpenPlant Isometrics Manager CONNECT Edition x64 (SES) Update 7 (English)： 簡易アインソ図出力（ダウンロード・インストールは任意）

ダウンロードしたファイルの名前は以下のようになります。

- ・ ap12040013ja_jp.exe 日本語版 AutoPIPE
- ・ opim10070032en.exe 簡易アインソ図出力に使用する OpenPlant Isometrics Manager（任意）

※) バージョン番号やリリース日等は更新される場合があります。

※) OpenPlant Isometrics Manager は、英語版の 64 ビット版のみの提供となります。

※) 保存先フォルダは OS や設定により異なります（例 C:¥Users¥ <ユーザ名> ¥Downloads）。

C. インストール

以下の手順にしたがって AutoPIPE を使用するクライアントマシンへインストールしてください。
AutoPIPE のインストールは、必ず、**管理者の権限** を持った Windows のユーザアカウントで行ってください。

■① AutoPIPE 本体をインストールします。

- ・ダウンロードした ap12040013ja_jp.exe をダブルクリックして、AutoPIPE のインストールを開始します。
- ・インストーラのガイドにしたがって AutoPIPE をインストールしてください。
インストールの途中に「エンドユーザーライセンス契約書」が表示されます。内容をご確認頂き、『ライセンス契約書に同意します』にチェックを付けて先に進んでください。

※) 容器とノズルの接合部の局部応力を計算する AutoPIPE Nozzle が統合化され、デフォルトでインストールされるようになっています。

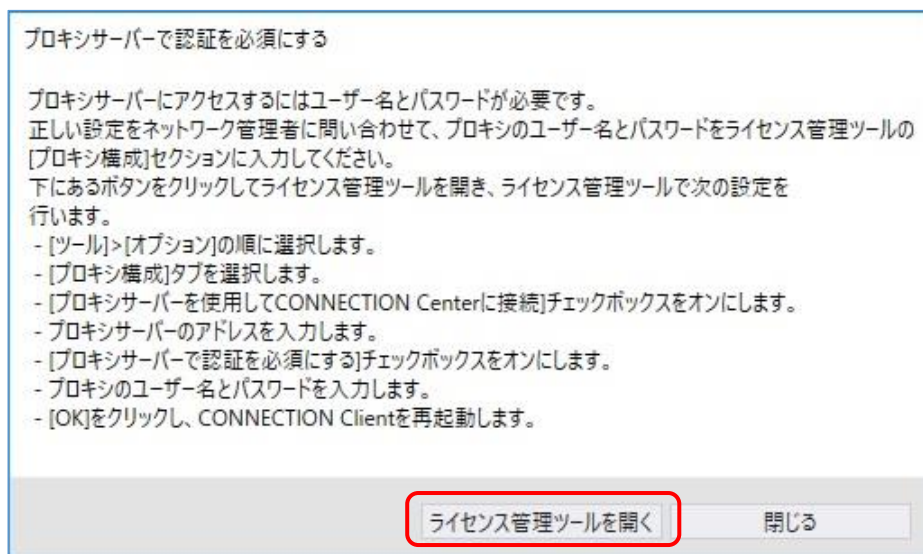
※) PDS、SmartPlant、ADLPipe のモデルをインポートする CAD Translator をインストールすることができます。これらのトランスレータはフリーソフトとして提供され、サポートの対象外となります。

※) AutoPIPE Nozzle、CAD Translator 等は「英語版」でのご提供となります。ヘルプ等も英語となります。

AutoPIPE のインストールが終了すると、Bentley のシステムにサインインするための CONNECTION Client のウィンドウがスクリーンの右下に表示されます。

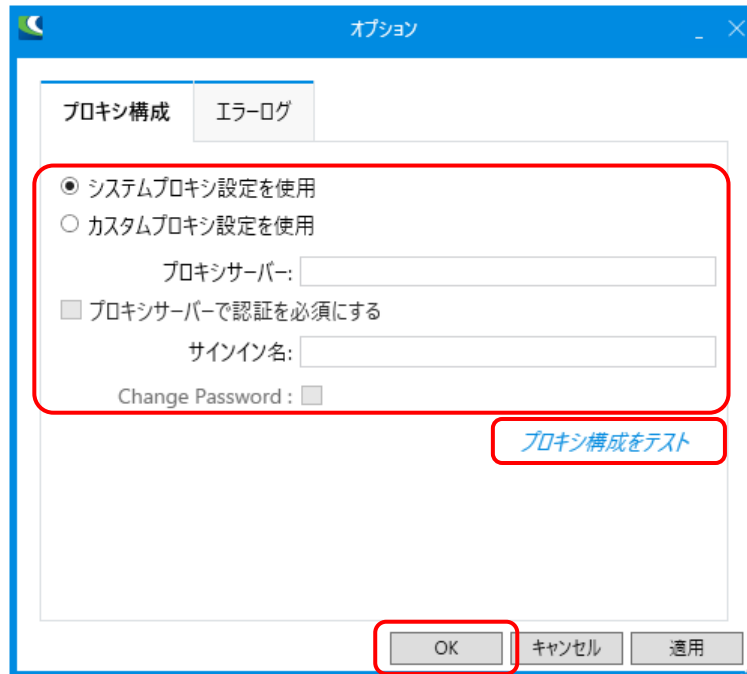
プロキシサーバーを設置しているネットワーク環境では、以下の「プロキシサーバーで認証を必須にする」の画面が表示される場合があります。

「ライセンス管理ツールを開く」ボタンをクリックして、プロキシサーバーの設定を行ってください。



「Bentley ライセンスツール」の画面が開きます。（“資格をロードできません”等のメッセージが表示される場合があります。OK で閉じてください。）

[ツール] > [オプション]コマンドを実行し、以下のダイアログで、プロキシサーバーの設定を行ってください。



プロキシサーバーの設定内容については、御社のネットワークの管理者にご確認ください。また、プロキシポートとしてデフォルトの80以外を使用している場合は、“プロキシサーバー”の入力欄においてサーバー名の後ろにポート番号も指定してください（例: proxy.abc.co.jp:8080）。

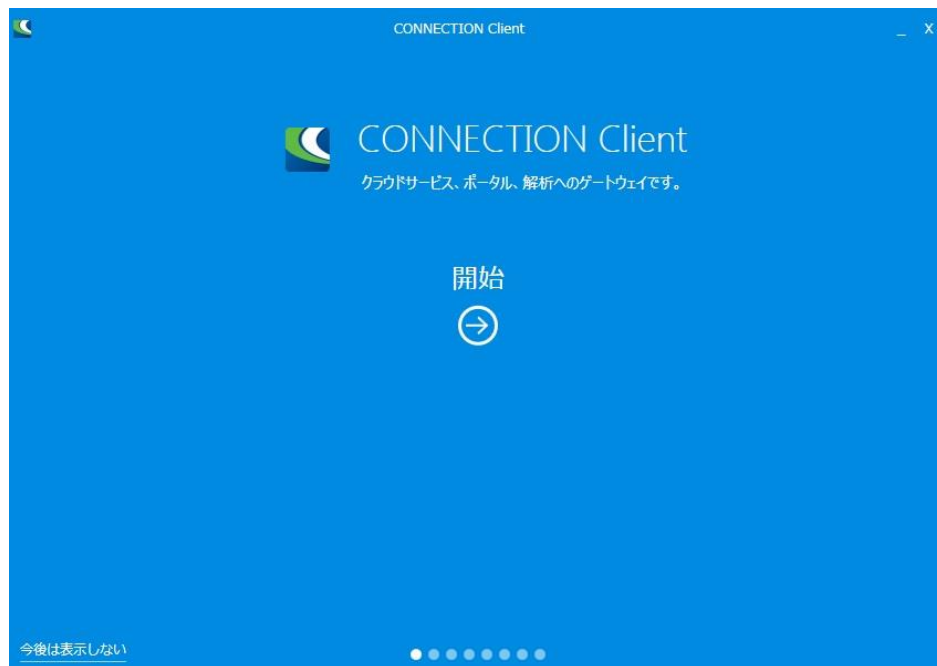
（※Windowsのインターネットオプションのプロキシ設定において、自動構成等が使用されている場合、自動構成の中でプロキシに関する設定が行われている場合があります。ネットワーク管理者にご確認ください。）

プロキシサーバー設定の入力後、「プロキシ構成をテスト」をクリックしてください。設定の確認が成功すると、以下のメッセージが表示されます。OKを押してメッセージを閉じてください。



“オプション”ダイアログはOKボタンで閉じ、「Bentley ライセンスツール」と「プロキシサーバーで認証を必須にする」の画面も閉じてください。

以下の画面が表示されている場合は、画面中央の開始の矢印をクリックして、CONNECTION Client の機能の説明を一通り確認してください。

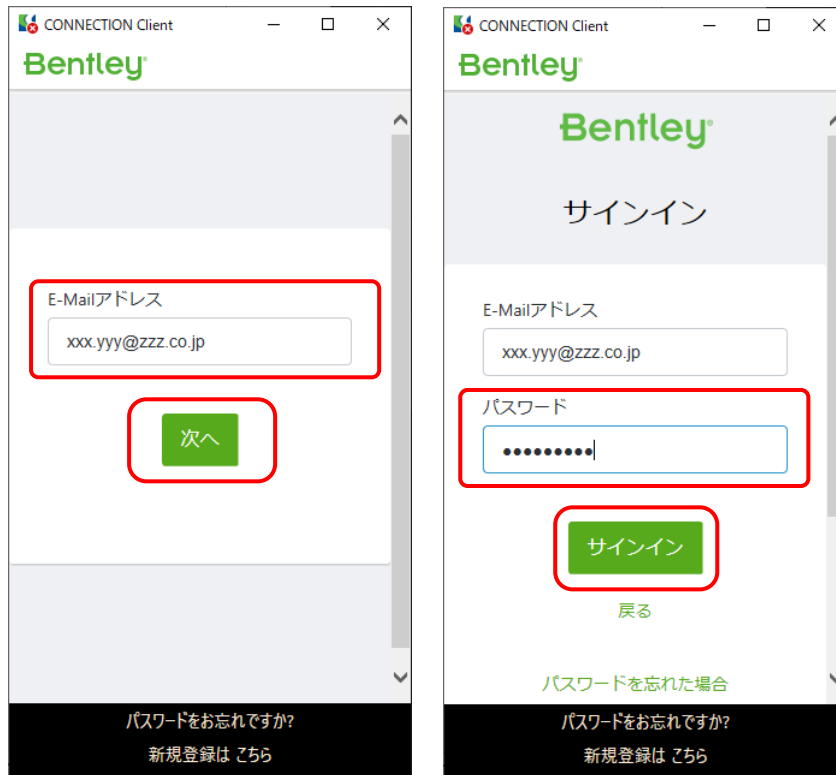


Windows の現在のアカウントから一旦サインアウトして、再度 Windows にサインインしてください。

- ② 簡易アイソ図の出力を行う場合(任意)は、OpenPlant Isometrics Manager をインストールします。
 - ・ダウンロードした opim10070032en.exe をダブルクリックして、OpenPlant Isometrics Manager のインストールを開始します。
 - ・インストーラのガイドにしたがって OpenPlant Isometrics Manager をインストールしてください。
「End-User License Agreement (エンドユーザーライセンス契約書)」を確認する画面が表示されま
す(画面の下端の「License Agreement」をクリックすると、契約書の内容(英分)が表示されます)。
『I accept the End User License Agreement (ライセンス契約書に同意します)』にチェックを付け
て、「Install」ボタンを押して先に進んでください。
ネットワーク環境によっては、プロキシサーバーに関する画面が表示されますので、Username や
Password 等を入力して先に進んでください。

D. CONNECTION Client のサインイン

インストール後（Windows へのサインイン後）、ウィンドウの右下に、以下の「CONNECTION Client」の画面が表示されます。



※CONNECTION Client で「自動的にサインインする」を指定している場合は表示されません。当該機能はデフォルトでは ON に設定されているため、次回以降は自動的にサインインします。

※「接続の問題」のメッセージが表示され、サインインの入力画面が表示されない場合は、「G. CONNECTION Client でサインインできない」をご参照ください。

AutoPIPE v12 から導入された新しい「CONNECT ライセンス」と呼ばれるライセンスシステムでは、ユーザは、上記の「CONNECTION Client」の画面から、Bentley のシステムにサインインする必要があります。（サインインしていない場合、AutoPIPE v12 を使用することはできません。）

Bentley から提供されたアカウント（E-mail アドレスになっています）を入力して「次へ」をクリックし、次にパスワードを入力して「サインイン」をクリックして、CONNECTION Client のサインインを行ってください。

※ IMS アカウントの追加登録について

管理者（Bentley から提供されたアカウントの方）は、以下のサイトから、CONNECTION Client にサインインするアカウントをユーザごとに追加登録することができます。

ユーザのアカウント管理のサイト：

<https://usermanagement.bentley.com/>

ユーザログイン ID の登録方法：

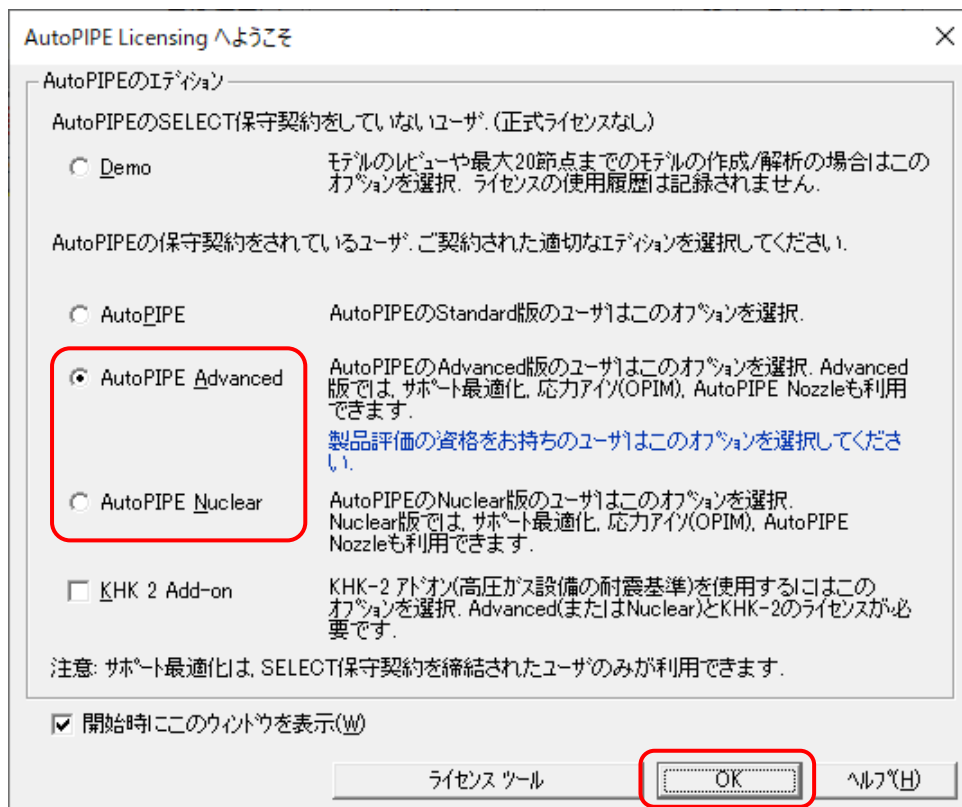
https://communities.bentley.com/products/microstation/w/microstation_-_wiki_jp/37494/00-bentley

E. AutoPIPE の起動

Windows のスタートメニューから、[Bentley Engineering] > [Bentley AutoPIPE CONNECT v12.4] を選択して、AutoPIPE を起動します。あるいは、デスクトップ上に作成された以下のショートカットアイコンからも起動できます。



以下の画面が表示されます。



AutoPIPE Nuclear のユーザは「AutoPIPE Nuclear」をチェックしてください。それ以外のユーザは「AutoPIPE Advanced」をチェックしてください。（「AutoPIPE」は日本では販売していません。選択しないでください。）

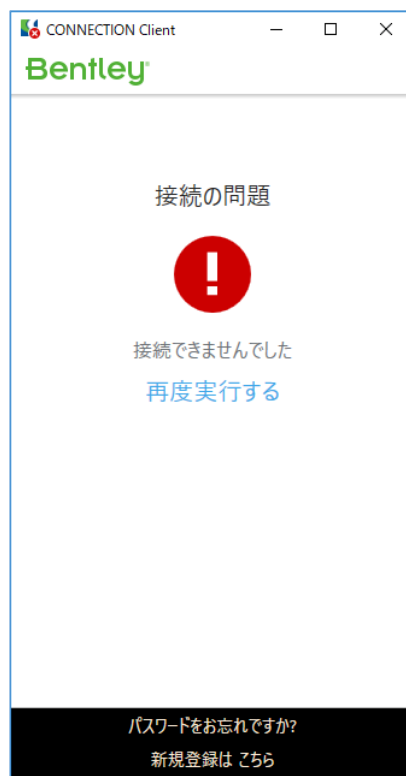
(注意) ご購入・ご契約と異なるエディションを選択すると、課金の対象となりますのでご注意ください。

(注意) KHK-2 ユーザにおいて、KHK-2 コードを使用するモデルの場合には、「KHK 2 Add-on」をチェックして AutoPIPE をスタートしてください。KHK-2 ユーザであっても他の配管コードを使用する場合は「KHK 2 Add-on」のチェックは外しておいてください。

※) 上記のダイアログは、起動時以外にも、[ファイル] > [ライセンス] > [設定] コマンドで、いつでも表示させることができます。

F. CONNECTION Client でサインインできない

CONNECTION Client の画面において、以下のように表示されてサインインができない場合、また、サインインはできるが AutoPIPE がデモモードでしか起動しない場合は、プロキシサーバーの設定が適切に機能していない可能性があります。



・プロキシの再設定

Windows のスタートメニューから、[CONNECTION Client] > [Bentley Licensing Tool] を選択して、「Bentley ライセンスツール」の画面を表示させます（あるいは、「プロキシサーバーで認証を必須にする」のメッセージ画面が表示されている場合は、画面の「ライセンス管理ツール」ボタンを押してください）。

[ツール] > [オプション]コマンドを実行し、[プロキシ構成]タブより、「C.インストール」の①にあるプロキシの設定を再度行ってください。

（※インターネットオプションのプロキシ設定において、自動構成等が使用されている場合、自動構成の中でプロキシに関する設定が行われている場合があります。ネットワーク管理者にご確認ください。）

設定後は、Windows の現在のアカウントから一旦サインアウトして、再度 Windows にサインインしてください。（あるいは、PC を再起動してください。）

・ログの送信

CONNECTION Client で Bentley のシステムへサインインし、「Bentley ライセンスツール」の画面を表示させ、[ツール] > [今すぐログを送信]コマンドを実行します。処理の進捗状況が画面の右上の方に表示されます。「ログを送信中」のあとに「ログを送信しました」のメッセージが表示されれば、接続完了です。AutoPIPE を起動し、ライセンスが正しく認証できるかを確認してください。

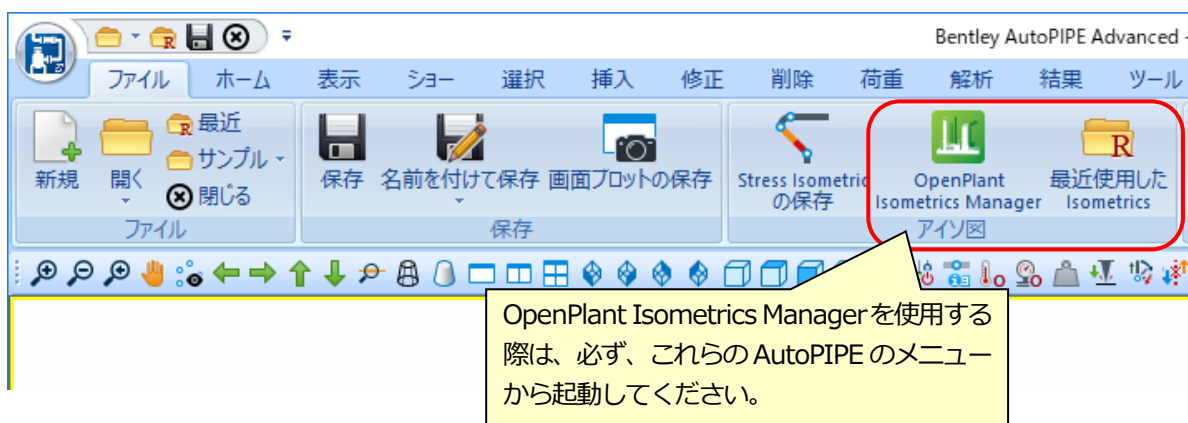
G. OpenPlant Isometrics Manager について

OpenPlant Isometrics Manager をインストールすることで、AutoPIPE のモデル形状などを簡易アイソ図 (StressISO) に出力することができます。

(※OpenPlant Isometrics Manager は、AutoPIPE とは独立した Bentley の販売製品です。)

OpenPlant Isometrics Manager には、「①AutoPIPE モデルの図面ファイルへの変換」、「②変換された図面ファイルの表示」、の2つの役目があります。なお、②の図面ファイルの表示は、OpenPlant Isometrics Manager でなくても、他の CAD ソフトやビューワ等でも行うことができます。

OpenPlant Isometrics Manager を使用して図面ファイルの表示や編集を行う際は、必ず、以下の AutoPIPE の中にあるメニュー・コマンドから実行してください。(OpenPlant Isometrics Manager のライセンスを使用せずに、OpenPlant Isometrics Manager が起動します。)



(注意) OpenPlant Isometrics Manager をインストールすると、スタートメニューやデスクトップ上に、ショートカットアイコン等が作成されますが、これらのアイコンを使って OpenPlant Isometrics Manager を起動した場合は、AutoPIPE とは別に OpenPlant Isometrics Manager を単独で使用した扱いとなり、課金の対象となりますのでご注意ください。

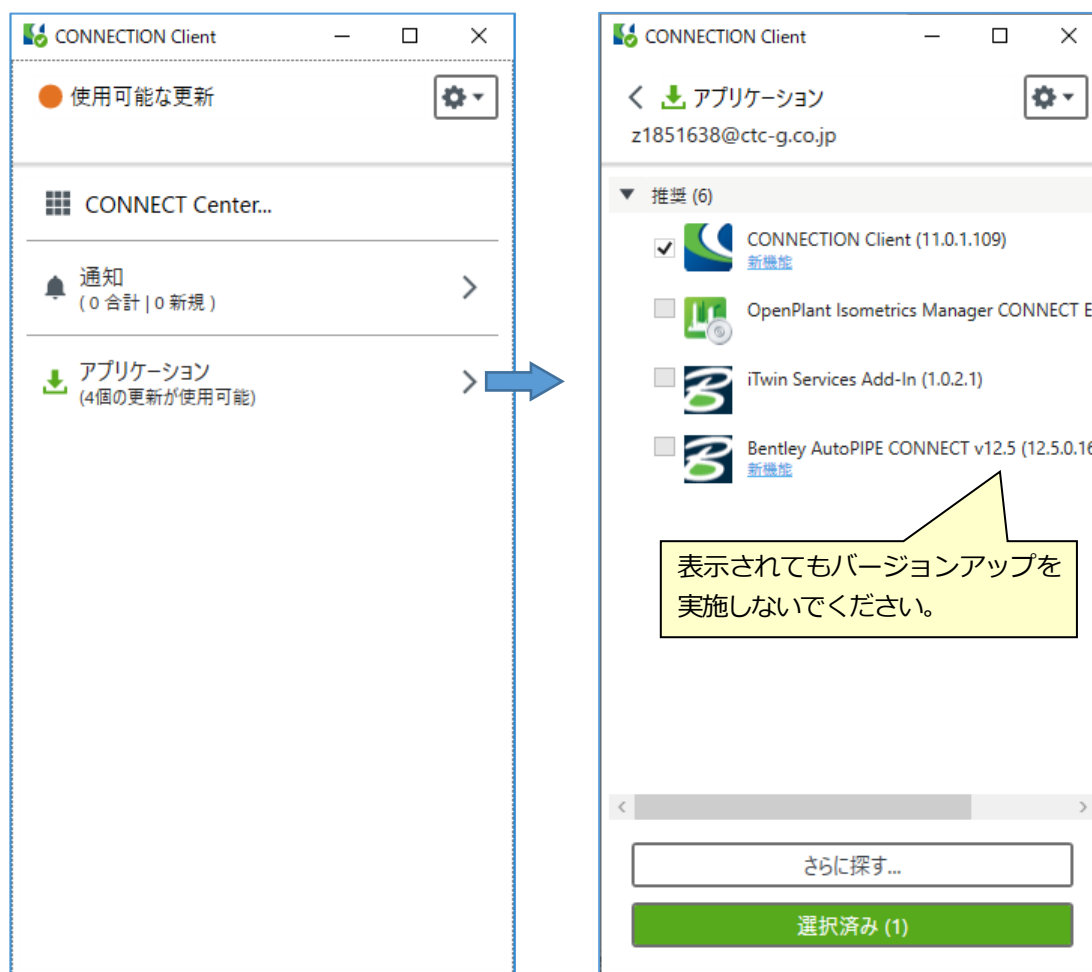
H. アプリケーション更新の通知について

PC にインストールされているバージョンより新しいバージョンがリリースされている場合に、CONNECTION Client にその情報が通知されます。

日本語版の AutoPIPE がインストールされている場合において、英語版の新しいバージョンがリリースされ、日本語版がまだリリースされていない場合であっても、この通知が表示されます。

通知にしたがって AutoPIPE をバージョンアップすると、英語版の AutoPIPE がインストールされてしまいますので、CONNECTION Client からのバージョンアップは実施しないようにしてください。

バージョンアップを行う場合は、ダウンロードサイトから適切な言語のモジュールをダウンロードしてください。



<お問い合わせ窓口>

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

技術サポート用 E-mail: piping@ctc-g.co.jp